



河川への不法投棄。
『舟入川』では、一月十四日の
篠原地区住民による大がかりな清
掃に続いて、一月十八日に大篠原
区青年団も協力して、同川の清掃
が行われる一方、沿線の河川監視
員と衛生委員などで話し合い、不

市民一人ひとりの手で きれいな「川」を

法投棄防止を呼びかけるチラシを
地域の各家庭へ配付する、などの
取り組みにより少しずつ、清流
がよみがえつつあります。
市民一人ひとりの手で、きれ
いな環境、南国市をつくりてい
くことはありませんか。

市立大篠女学院

生徒募集

市立大篠女学院では、54年度の
生徒を次のように募集しています。
▶修得科目・洋裁、和裁、編み物、
茶道、華道、手芸。
▶入学金・市内 5,000円
市外 6,000円
▶授業料・月額 4,500円
▶入学日・4月9日(月)
▶入学申込みは、入学日当日まで
受付けます。
申込み、くわしいことのおたず
ねは、大篠女学院(下野田、野田
農協支所北側)☎④2224まで。
【市立大篠女学院】

◆地区内でこれまで行われた道路
拡幅分の用地はほとんどが無償、
有償であっても坪十円あまりとわ
ずかです。地権者も協力している
ことも知っておいてください。
◆道路の拡張については現在、全
市的に用地は無償提供を前提に行
っていますので、ご理解ください。
◆北屋敷からしもの道路拡幅はど
うなっていますか。ライスセンタ
ー建設のときの約束と聞か。
◆広域農道を早く実現する、とい
う約束でしたが、なかなかこの見
通しがたらず、この代替え道路と
して拡げる約束をしていました。
この八丁線は途中まで実施してい
ますが、現在高知市の人の土地に
ついて交渉中です。
◆この道路は野田地区住民ばかり
でなく、日章、大篠、前浜など多
くの人たちがライスセンターへの

搬入路として利用します。できる
だけ早く実現してください。
◆保育所建設
(まず、田中福祉事務所長が図を
示して計画を説明。)
◆現在の建物には狭く老朽化してい
る。地元より数年前から要望があ
ったが、最近ようやく用地の購入
ができた。現在国に補助金の申請
をしている。
計画は、東芝住宅北側に四反
の土地を購入。敷地は三反あまり
(他は駐車場、道路、水路など)
で二階建て、約一億円。東西の両
側に二つの水路を、東側に四つ
の道路をつける。
まず、土地の交換。(用地内の
一部)かさ上げ、付近の排水や道
路の整備などを行い、建築にとり
かかるとい。
◆保育所建設はすいぶん前から話

はありましたが、用地問題で難行、
下野田へきたのが一昨年の八月で
す。部落の総会では絶対反対の決
議を出しましたが、その後、建設
のための道路や排水路の整備をし
たらかまわぬ、ということになり
ました。しかし、あまり要求が多
いのであきらめる、と市から一
方的に連絡がありました。この後
他の土地をあたっていたようです
が、昨年四月再びこの土地に話が
ありました。いろいろの問題もあ
りました。市の意向が地区の要
望に沿ってきただけで「よからう」
ということになりました。昨年十
二月に市へ行き、要領事項をふま
えて予算編成をしてほしい、また
周辺の整備などの確約書の交換
を、相談しました。
このことについて説明を。
◆現在、五十四年度の予算を検討
中です。また、確約書については

予算編成時期でもあり、少し待っ
てください。
◆地元で保育所を誘致するのでは
ありません。また、地区公民館の
用地も保育所建設のために売却し
ています。こうしたことも考えて
ください。
◆保育所が建設されると当然給食
もあるし、これらの汚水は「むく
み川」へ流れます。この川は我々
農家にとって大事な排水路です。
この改修については。
◆草ぼうぼうの状態が川としての
機能を果たしていません。改修の
方向で、管理している土地改良区
などと話し合い検討します。
◆下野田に建設するからといって
下野田だけで決めていいものか、
地区全体の問題として全体にはか
るべきではないでしょうか。
◆地元との交渉途中ではむづかし
く、まず周辺の人々と話し合っ

てから……。今後は各地区で話し
合っていく予定です。
◆保育所建設について市長の意見
は。
◆後免保育所は市内の増設を要
する第一順位の保育所です。特に
問題は無いのですが、これまでは
用地問題があったので遅れまし
た。あまり予算が大きくなると困
難なので、地元のみさんの協力
をお願いします。
また、このほかの問題では――
◆保育所を早く建て、地区公民館
建設に努力してほしい。
◆カーブミラー、防犯灯を設置し
てほしい。
◆阿佐線の現況はどうか。
◆市制二十周年記念行事のなかの
市史の発行について、戦争の記録
を加えてほしい。
などの意見が出されました。



野田地区 市政こん談会

道路・排水、保育所建設問題などで 住民50人あまりが参加して

公民館活動の一環として、野田
地区こん談会が、二月九日、下
野田公民館で開かれました。
午後七時三十分から始まった会
には、小笠原市長や建設、福祉な
どの関係課長らが、また地区住民
五十人あまりが出席。
会では、五百蔵公民館長のあい
さつに続いて、小笠原市長が市政
の現状などを次のように報告。
「財政再建は、市民や議会、職
員のみなさんの協力で、予定の赤
字解消を半分の期間で解消した。
しかし、まだ開発公社に二十七億
円の赤字が残っており、大きな重
荷となっている。空港問題は、地
権者との話し合いが順調に進み、
予想以上に進みよくしている。同
和問題は、大変難しい仕事である。
一朝一夕に成果をあげることは困
難だが、同和対策特別措置法を活
用していろいろの施策を講じてい
きたい。
市政の「三つの柱」について、
またその他の懸案事項についても
順次解決に向けて努めている。
また現在、建設部門で大きな変
化が起こりつつある――四国横
断高速自動車道が領石へゆけ、そ
の周辺に大きなインターチェンジ

ができる。昨年四月に高知医大が
開校し、今後の人口増に対処する
ため周辺地域の都市計画を考えな
ければならない。高知市(大津、介
良)と南国間を南北に走る「東バ
イパス」は地権者との話し合いが
順調に進み、測量に入っている。
広域農道は北から順次進んでいる
が、空港拡張、整備に伴いかなり
急速に南部まで進むのではないかと
思う。
このあと、「道路・排水」や
「保育所建設」などの問題につい
て一問一答式で、二時間半あまり
熱心な話し合いが行われました。
話し合いの内容は次のとおり。
◆道路、排水
○舟入川、新川の改修に伴う道路
の舗装を早急に。また宇田線から
上流についてもお願いします。
◆宇田線から下流の未舗装部分
は、市道であるので当然市が舗装
しなければなりません。上流の河
川改修による破損部分は山田堰で
やるべきです。
◆宇田線の舗装、舗装をお願いします。
◆早急に協議し補修に努めたい。
◆北屋敷の橋は、古くなり人命に

も危険です。早急に対策を。
◆現地調査をしました。今年度予
算ではムリだが、五十四年度の予
算にのせ実施したいと思っています。
○一昨年十月、排水が悪いために
大水が出て小学校付近一帯がドロ
海になりました。排水対策を早急
にお願いします。
◆野田地区の現状はよくわかって
いますが、下流の整備がされない
が現状です。手をこまねいている
のではありません。下流では高潮
対策、また中間では小規模改修事
業の用地買収を県が行っています。
また、下野田の水を後免の街へ
流さず上流でカットするという、
市街化区域の下水と雨水を分流排
除する計画もたっています。これ
には下流の受け入れが必要で、こ
れは竹黒川水系や舟入川などにつ
いては、山田堰土地改良区によつて
順次進められています。
○宇田橋のかけ替えはできないも
のか。
◆近くには保育所や小学校があり、
通園、通学に非常に危険であるた
め、歩道をつけよう、と山田堰に
同意を求めています。同意がもら
えたら早急に行いたいと思います。
◆道路の整備。小学校付近では
火災など万一のとき不便です。
◆道路整備には、まず用地が前提
となります。地権者への働きかけ
など、みなさんのご協力をお願い

県議会議員選挙 は3月27日告示、

投票日は4月8(日)です

あなたの大切な一票を.....

